日本工学院専門学校	開講年度	2020年度（令和2年度）	科目名	校外研修2

科目基礎情報

開設学科	AIシステム科	コース名	―	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	開講時間		授業形態	実習
教科書/教材	資料を配布する				

担当教員情報

担当教員		実務経験の有無・職種	

学習目的

IT業界は日々成長を繰り返しており、入学時に最新技術であったものが、卒業時点では陳腐化していることも起こる。そのため、自身の就きたい仕事について常にアップデートしながら必要となる追加技術を調べ、目標に向かって努力をしていく必要がある。

本講義ではIT関連の展示会や講習会に参加して最先端のIT企業が提供しているサービスや製品について知り、自身の目標を更新していく。また、就職時に必要となるコミュニケーション能力についても企業様への質問を通して学んでいく。

到達目標

イベント参加前に、ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、イベント参加時には企業様の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。

最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる。

教育方法等

授業概要	校外で実施されるITの展示会や講演会に参加し、最先端のIT企業ではどういったサービスや製品を提供しているかを知り、自身の進路にフィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、疑問点などを資料にまとめることで効果的な研修とする。展示会・講習会後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。
注意点	研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。（詳しくは初回のガイダンスで説明する。）理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受講することができない。

評価方法	種別	割合	備　　考
	試験・課題	0%	
	小テスト	0%	
	レポート	50%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	成果発表（口頭・実技）	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
	平常点	0%	

授業計画（１回 ～ ５回）　1回（６）時間　※45分を1時間とする

回	授業内容	各回の到達目標
１回	事前調査	展示会や講演会のテーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる
２回	事前調査報告	事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる
３回	展示会・講演会参加	展示会・講演会に参加し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる
４回	展示会・講演会結果報告	展示会・講演会の内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる
５回	展示会・講演会結果報告・まとめ	結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる